

2025年11月5日

月島 JFE アクアソリューション株式会社

農林水産省の「国内肥料資源利用拡大対策事業（国内肥料資源活用総合支援事業）」の採択について

月島 JFE アクアソリューション株式会社（以下、「TJAS」）が参画する共同事業体は、農林水産省が実施する「国内肥料資源利用拡大対策事業（国内肥料資源活用総合支援事業）」*へ申請し、令和6年度事業（補正予算）として採択されましたことをお知らせいたします。

昨今の社会情勢から肥料原料の輸入価格が高騰しており、農業者の大きな課題の一つとなっております。このような背景から、農林水産省は、肥料の国産化に向けて畜産業由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内資源の肥料利用を推進し、肥料の原料供給者、肥料利用の連携づくりや施設整備等を支援するための「国内肥料資源利用拡大対策事業」を行っておりました。

TJAS は、全国で複数の下水汚泥有効利用設備を納入、あるいは下水汚泥有効利用事業を展開しております。生産される燃料化物はいずれも肥料として優れた効能と性状は確認されていたものの、肥料利用については一部の限定利用に留まっておりました。

本事業では『原料供給事業者』、『肥料製造事業者』及び『肥料利用者』の3者スキームを組成し、持続可能な利用スキームを構築することが要件となっており、今回は『原料供給事業者』である鹿沼市が下水処理の過程で発生した消化汚泥を供給し、『肥料製造事業者』である栃木県鹿沼市、ウォーターエージェンシー及びTJAS が消化汚泥を原料として肥料（乾燥汚泥）を製造し、農業利用者が利用しやすい荷姿及び性状を実証します。さらに、『肥料利用者』である建設技術研究所及び株式会社環境総合リサーチは、福島県や茨城県、埼玉県内の農業生産者と連携した肥料の輸送、散布、農地の土壤分析、肥料の効果検証を行い、施肥マニュアルを作成します。

- ・代表事業者：(株)建設技術研究所
- ・原料供給事業者：栃木県鹿沼市
- ・肥料製造事業者：栃木県鹿沼市、(株)ウォーターエージェンシー、月島 JFE アクアソリューション(株)
- ・肥料利用者：(株)建設技術研究所、(株)環境総合リサーチ、福島県、茨城県、埼玉県内の農業生産者

TJAS は、全国的に注目度の高い本事業に参画し、下水汚泥の肥料としての有用性を広く PR することで、国内の有望な肥料資源の一つである下水汚泥の循環利用の促進に貢献してまいります。

* 国内肥料資源利用拡大対策事業

化学肥料の原料の海外依存度を下げるため、畜産や下水汚泥などの国内資源を肥料として利用する取り組みを支援する事業です。具体的には、肥料の原料供給者、肥料製造業者、肥料利用者の連携を促し、国内資源由来肥料の生産に必要な施設整備や、国内資源由来肥料の試作・栽培実証・利用拡大などを支援します。

《本リリースに関するお問い合わせ先》

月島ホールディングス株式会社 広報室 TEL 03-5560-6503

以上